回　覧

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター　〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5　℡0820-79-1133

第16号
平成24年7月

災害はいつ起こるか分かりません。
ある日突然やってくる地震等に備えて自分や家族を守りましょう。

家具の転倒防止について

①安全空間を確保する

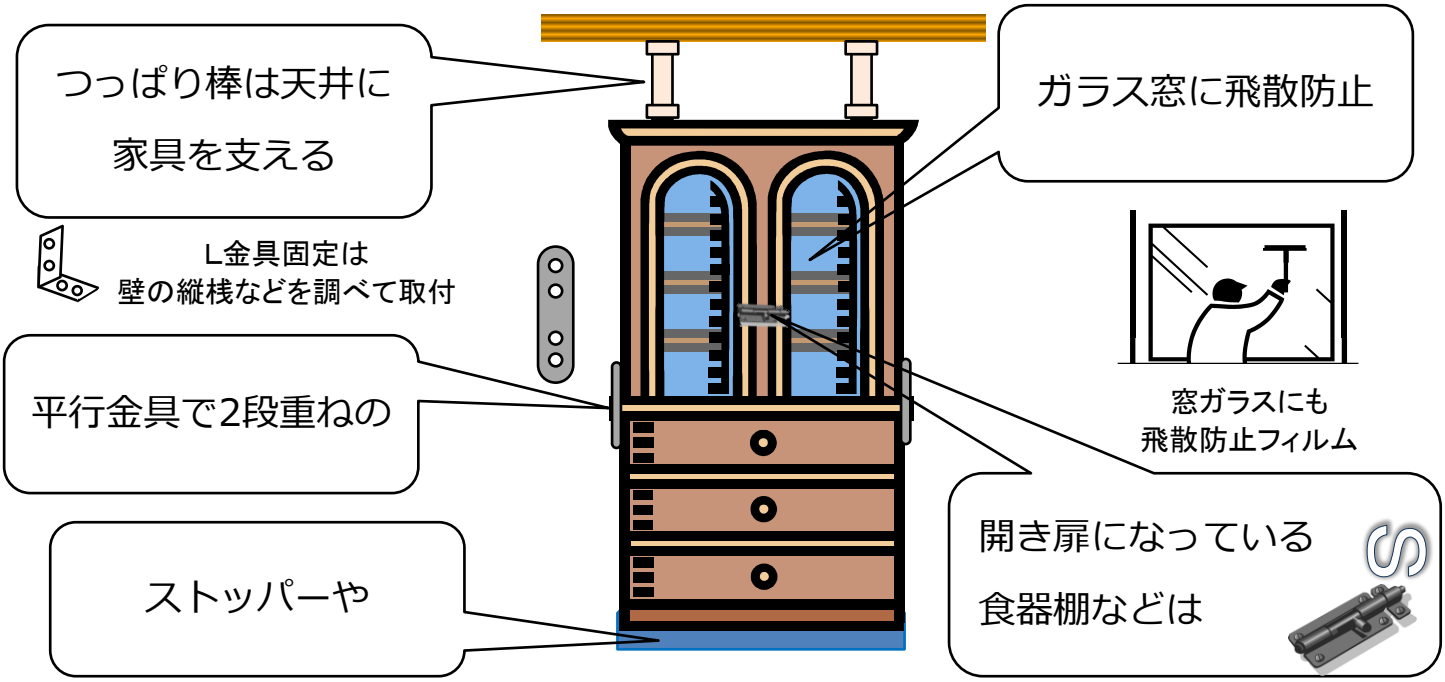
寝室、幼児・高齢者のいる部屋にはなるべく家具を置かない。
部屋の出入り口付近や廊下、階段等に物を置かない。
地震時の出火を防ぐため、火気の周辺に家具を置かない。
家具の上にガラス製品等壊れやすい物を置かない。

②家具の正しい設置・使用を行う

じゅうたんや畳の上の家具は倒れやすいので、背の高い家具を置かない。
重い物を下の方に収納し、倒れにくくする。
前のめりにならないよう、後ろにもたれ気味に置く。

③転倒防止器具等で固定する

壁にＬ字金具等で固定する。（壁の内側を調べて縦桟などを確認）
壁や床に直接固定できない場合、２種類以上の器具で上下から固定する。
【つっぱり棒、ストッパー式または耐震マット式】
上下が分割している家具は必ず金具で連結する。【金具連結器具】
壁への固定が困難な場合、天井との隙間を埋める。
【高さ調整式の上置型収納ユニット】



近づく台風に備えましょう

大雨や台風が近づいてきたら、早めの安全対策が必要です。

- ラジオ・テレビなどの気象情報をよく聞く。
- 外出先から早く帰宅し、家族全員と連絡を取り合う。
- 危険な土地では、いつも避難できる準備を。
- 停電に備え、懐中電灯、ラジオを用意。
- 風で倒れたり飛ばされないように物を固定。
- 飲料水・食料を、３日分ほど確保する。
- 非常持出品を準備する。

具体的な作業は・・・

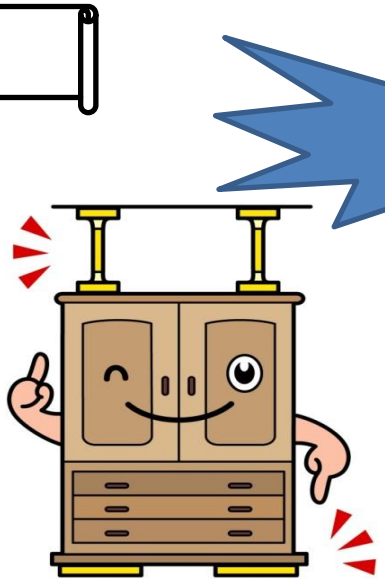
来館者紹介

5月、6月　見学団体

西方長崎真宮会老人クラブ
久賀保育園･久美保育所遠足
熊毛幸ヶ丘ふれあいサロン
ボーイスカウト柳井3団
小郡ひらばらなかよし会
熊毛地区民生委員協議会
JAｱﾌﾞﾗﾝﾄﾞ萩須佐支所女性部
周南市戸田地区自主防災会

の方々が来館されました。

船越自治会
石小田自治会
大畠東瀬戸自治会
秋自治会
遠崎自治会
油宇長生会
（出前講座）



今年の1月から6月までに、当防災センターの視察に来られた方と出前講座に来られた方25団体775人の方に、何らかの家具転倒防止器具を設置されているかどうかお聞きしました。

回答は、77人の方が設置しているということであり設置率は9.9%になります。この数字が高いか低いかは皆さんのご判断にお任せします。

防止器具を設置することが難しいご家庭は、家具の置き場所を総点検しましょう。高いタンスの前に布団を敷いて寝ていたり、エアコンの真下に寝ていたりしないように。2階建ての家屋の場合には、大きな重い家具類は1階の部屋に配置換えをしましょう。また、重いものほど下に入れる。これは家具を倒れにくくするための大原則です。大きな地震の揺れの後にゆとりがあれば余震に備えて、タンスなどの一番下の引き出しを手前に出しておくと良いでしょう。倒れようとする家具を支える役目を果たします。